

企業の経営者・教育担当者様へ

ものづくり人材育成講座の募集案内

— 11月～ 3月開講 能力開発セミナー受講者募集 —

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
福島支部 福島職業能力開発促進センター
いわき訓練センター

(愛称: ポリテクセンターいわき)

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1

☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237

ポリテクいわき 検索

**** 人口減少時代と人材育成を考える! ****

下図(高齢化の推移と将来推計、労働力人口の推移)は「平成 28 年度高齢社会白書」(内閣府)の一部抜粋です。今後日本の人口は毎年平均 90 万人減少し 2060 年には 8,600 万人となり、特に 65 才未満の減少と労働力人口の高齢化の傾向が顕著になることが予測されています。

図1-1-4 高齢化の推移と将来推計

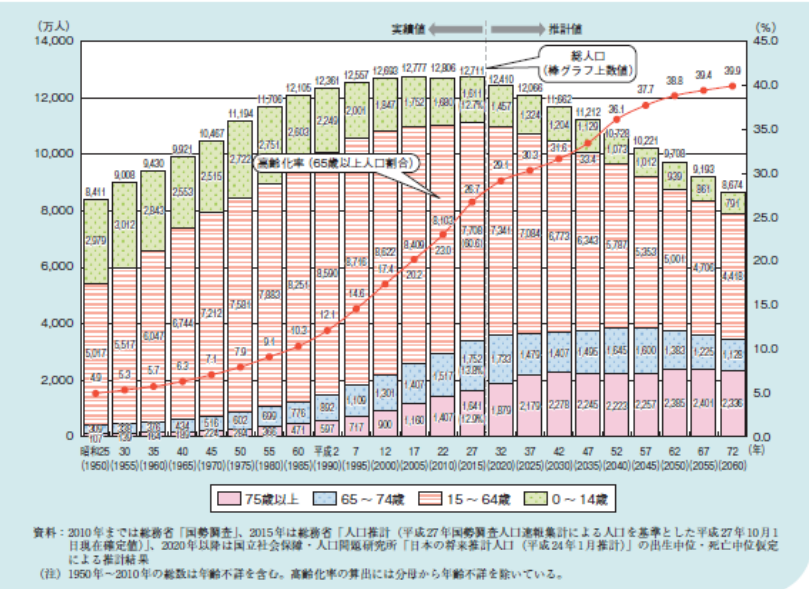
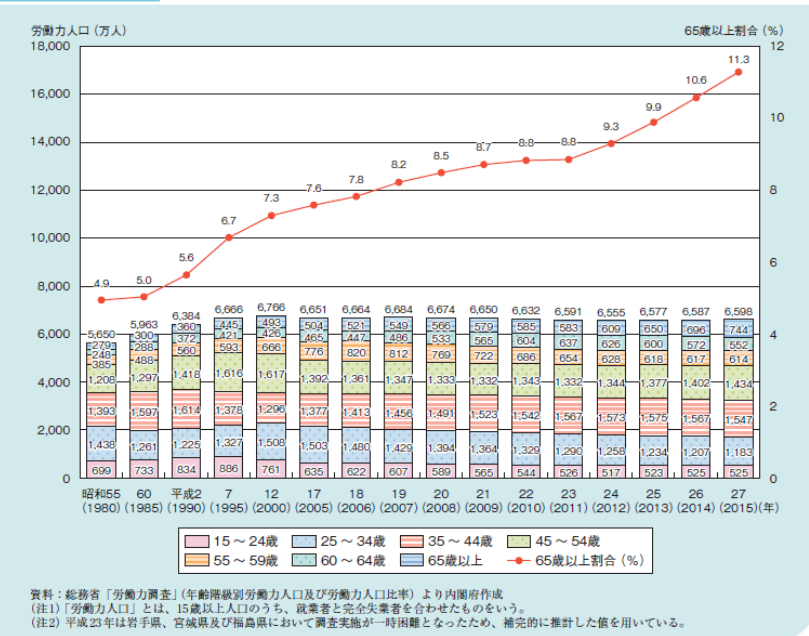


図1-2-4-8 労働力人口の推移



当センターの6ヶ月コース訓練修了生には多くの求人や採用希望が寄せられているように、いわき地域でも多くのものづくり企業が人手不足・採用不足に直面していますが、先輩が後輩を指導するような時間もとれなくなり、例えば小中学校の新規採用の教員でも「7割近くが採用後すぐに担任を務めていた」といった傾向は、業種・職種を問わず人口減少の予測からみれば一過性ではなく長期的な課題となっています。従来型の採用・人材確保・人材育成方法を、今後どのように変革していけばよいか問われているとも言えるでしょう。

技術革新やグローバルが進む中で、高精度・高品質・低価格・短納期のものづくりが求められる中で、ものづくりを生み出すための無形な資産(人材育成、ノウハウ、サービスなど)は重みが増してくる反面、若年者の減少や潜在的転職希望者の増加等の要因によって、企業内での教育訓練が企業収益に期待できないといった相反する状

況も生まれています。一方、グローバル企業の中には、海外に企業内教育訓練施設を設けて人材を育成し、新興国の人々の生活基盤の底上げすることは長期的に見て利益をもたらすというような、人材育成を優位性の一つと考えるような企業も出ています。

短期的な人手不足への対応、さらに、長期的経営の方向性を考えた人材育成などのかじ取りは難しい局面にあります。技術革新(イノベーション)や生産性向上・技能継承等に対応する「高度な人材」は一層必要とされることは間違いありませんから、まず、現有人材(社員)をOJTやOff-JTで育成環境の強化を考えることもキーワードと言えると思います。日本は過去、先進諸国の事例を参考として諸課題を克服してきましたが、人口減少社会の世界のトップランナーとなった今、自らが針路を決めなければならない時期に来ているということでしょう。ポリテクセンターいわきは、地域の持続的産業発展のため、人づくり基盤の強化による地域産業界の魅力を高めるため、皆様と共に試行錯誤していきたく考えています。

いわきものづくり塾<11月開講コース>受講者募集

- 受講料は、「機械加工」「材料工学」「電気・電子」の各コース別に協会会員 1,000 円、非会員 3,000 円です。
- 会場は「ポリテクセンターいわき」です。
- 各講座は 9 時から 16 時です。
- 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【問合せ・申込み】公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会
〒970-8026 いわき市平字田町 120 LATOV6階
TEL 0246-21-7570 FAX 0246-21-7571 担当: 横山まで

【機械加工コース】(当初 8/6・8/7 実施予定を変更したコース)

生産現場の機械保全技術

- ◇定員: 15 名程度
- ◇対象: 生産設備の保全に従事する方
- ◇日程: 2 日間(11/16(水), 11/17(木)) ※申込締切日: 11/7(日)
- ◇講師: 竹野俊夫(高度ポリテクセンター)
- ◇内容: 工場の生産設備に用いられるエアシリンダー等空気圧装置、チェーンや V ベルトなどの動力伝達装置、油圧シリンダ等の油圧装置、軸受などの生産設備について、その使い方や損傷事例などを実物や写真などを基に、損傷の原因と確認方法、解決方法などを、実習を通しての実務を体得します。また、他社で実際に起きたトラブルとその解決方法をお伝えし、自社設備の保全やメンテナンスをする上で必要となる知識を習得します。
- ◇使用機器: トルクレンチ、振動検出器、ウォーム減速機、誘導電動機など
- ◇持参品: 作業服(上着)、筆記用具

【電気・電子コース】

プリント基板設計技術

- ◇定員: 15 名程度
- ◇対象: プリント基板の設計・製造業務に携わる方
- ◇日程: 2 日間(11/25(金), 11/26(土)) ※申込締切日: 11/16(水)
- ◇講師: 佐渡秀雄(高度ポリテクセンター)
- ◇内容: 安定動作するプリント基板の開発・製作用業の技能高度化をめざして、プリント基板製作の工程、PCB-CAD オペレーションについて実習を通して習得できます。実際に動作する LED 点灯用回路をプリント基板設計を行うことにより、さらに効果的な技術の向上を図ります。<設計した基盤をお持ち帰りいただけます>
- ◇使用機器: パソコン一式、プリント基板設計・開発ツール(CADLUS)
- ◇持参品: 筆記用具

企業の経営者・教育担当者様へ

ものづくり人材育成講座の募集案内

— 11月～ 3月開講 能力開発セミナー受講者募集 —

ポリテクセンターいわき
 -ものづくり現場の人づくりのパートナー-
 〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1
 ☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237
<http://www3.jeed.or.jp/fukushima/poly/iwaki>

ポリテクいわき 検索

11月～3月に開講するコースは次の通りです。お気軽に申込み・問合せをお願いします。内容はホームページでも確認できます。

【建築技術】電気設備監理に精通する講師による新規コースです。

建築電気設備の施工管理

新規コース

◇定員：10名 ◇対象：建築電気設備施工管理に従事する方
 ◇日程：2日間（12/3⊕、12/4⊕） ◇受講料：8,000円

◆講師：奥田壽明(株)窓建コンサルタント(東京都勤務)

※電気設備工事監理に従事

◇内容：建築物の建設を目的とした建築電気設備工程表の作成、施工管理実施の際の問題点等を考慮し、建築電気設備施工管理の運営を習得します。

◇使用機器：プロジェクターほか ◇持参品：筆記用具

【電子技術】アナログ回路の設計・開発の効率化を習得します。

アナログ回路の設計・評価技術（トランジスタ編）

新規コース

◇定員：10名
 ◇対象：電子機器の回路設計・開発に従事されている方

◇講師：高橋典裕（ポリテクセンター福島）

◇日程：2日間（11/29⊕、11/30⊕）◇受講料：11,500円

◇内容：トランジスタを用いたアナログ回路の設計・開発の効率化・最適化（改善）を目指して、実用的なアナログ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

◇使用機器：パソコン、回路シュミレータ、直流電源、オシロスコープ、各種工具、電卓、ブレッドボード、電子部品

◇持参品：筆記用具

【機械技術】機械保全やCAE技術を習得します。

機械保全実践技術（事例・解決編）

新規コース

◇定員：10名◇対象：機械及び生産設備の保全に従事する方
 ◇日程：3日間（12/3⊕、12/10⊕、12/17⊕）

◇受講料：13,500円

◇内容：機械加工における機械要素、油圧・空圧、金属・非金属材料について、設備の診断や予防保全をめざして、異常状態の種類やそのメカニズムを理解し、それらの異常に対する評価・解析及び実践的な対処方法を習得します。

◇使用機器：測定器・転がり軸受・歯車・潤滑油・設備診断システム

◇持参品：筆記用具

設計者のための機械構造解析（CAE）技術

新規コース

◇定員：10名 ◇対象：機械設計・製品設計に従事する方
 ◇日程：3日間（2/11⊕、2/18⊕、2/25⊕）

◇受講料：17,000円

◇内容：設計品質の向上及び高付加価値化をめざして、構造解析の理論及び解析結果評価方法を理解し、設計プロセスの中でCAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウ・技術を習得します。

◇使用機器：3次元CAD/CAEシステム

◇持参品：筆記用具、電卓

【溶接技術】以下の2コースの日程は同一日です。どちらか1コースを選択してください。日本溶接協会の技能評価試験の受験準備

TIG溶接実践技術（ステンレス鋼板材編）

◇定員：5名 ◇対象：溶接作業に従事する方

◇日程：2日間（11/26⊕、11/27⊕）

2日間（2/4⊕、2/5⊕）

◇受講料：17,000円

◇内容：現在の習得度を確認し、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

◇使用機器：TIG溶接装置一式、安全保護具、器工具一式等

◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

炭酸ガス半自動アーク溶接技能クリニック

◇定員：5名 ◇対象：溶接作業に従事する方

◇日程：2日間（11/26⊕、11/27⊕）

2日間（2/4⊕、2/5⊕）

◇受講料：17,000円

◇内容：製品の品質向上を図り、鋼構造物作成工程のマグ溶接作業における技能高度化をめざして、各溶接実技課題を通じて鋼構造物製作に関わる溶接技術・溶接施工の技能・知識を習得します。

◇使用機器：マグ溶接装置一式、器工具一式、安全保護具、溶接継手曲げ試験機

◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

【電気技術】シーケンス制御回路の設計、モータ運転回路の設計、PLCプログラミングの効率化を習得します。

有接点シーケンス制御による電動機制御の実務

◇定員：10名

◇対象：旋制御回路等の設計・組立・配線作業に従事する方（「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講した方又はシーケンス制御の基礎知識のある方）

◇日程：3日間（11/12⊕、11/19⊕、11/26⊕）

◇受講料：15,000円

◇内容：電動機と有接点リレーシーケンス制御による運転回路の設計、制御盤組立などの作業の効率化・改善をめざして、安全と品質に配慮した電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。

◇使用機器：電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ブレーカ、3相誘導モータ、テスタ、工具など

◇持参品：筆記用具

PLCプログラミング技術（ラダー編）

新規コース

◇定員：10名

◇対象：生産設備の設計・開発、保守・保全に従事する方

◇日程：2日間（12/3⊕、12/10⊕）◇受講料：7,500円

◇内容：自動化設備の効率化をめざして、自動化ラインを構築するために必要な制御プログラミングの応用手法を習得します。

◇使用機器：PLC、パソコン、サポートソフト、負荷装置、工具など

◇持参品：筆記用具